

## 平成23年度 財団法人上田市体育協会事業計画

本協会は、昭和21年、スポーツを振興して上田市民の体力向上とスポーツ精神の高揚をはかることを目的に設立された。

この目的達成のため、少子高齢化の進む社会において、市民一人ひとりがスポーツ活動を継続的に行い、健康で生涯にわたりスポーツに親しむことができる明るい社会の実現と競技力の向上につながるスポーツ環境の整備を目指し、加盟団体及び関係機関との密接な連携を図りながら、平成23年度事業を次のとおり行う。

### 1 市内3体育協会の統合について

広域的なスポーツ活動のより一層の充実を図るため、市内3体育協会（上田・丸子・真田）の統合を進める。

#### （1）市内3体育協会統合の確認

- ① 真田町体育協会 平成23年2月23日 理事会
- ② 丸子体育協会 平成23年3月19日 総会
- ③ (財)上田市体育協会 平成23年3月23日 理事会、評議員会

#### （2）統合スケジュール

- 4月1日 仮調印式 ○ 12月中旬 本調印式 ○ 平成24年4月1日 統合

### 2 新公益法人制度改革への移行について

公益法人制度改革に伴い、平成25年11月までに一般・公益財団法人への移行認定に向けて、新しい組織・体制等の整備を順次進める。

### 3 スポーツ活動の推進と行政との連携について

上田市教育委員会は本年3月「上田市スポーツ振興計画」を策定するに伴い、当協会としても全国の体育協会に先駆け「うえだスポーツ振興ビジョン」を、今秋を目途に策定する。今後、行政が進める生涯スポーツの振興を関係団体と連携・協力を図りながら積極的に推進する。

### 4 競技力向上事業の推進について

- （1）国民体育大会等全国大会において優秀な成績を収め、上田市の代表として高い意識を持った選手育成を図るため、加盟団体と連携して、選手の強化活動を支援する。
- （2）市内スポーツ指導者の資質向上を目的としたスポーツ講習会・指導者研修会を実施する。  
また、指導者養成事業（ストレッチ、テーピング、食事等）の一環として講習会を開催する。

## 5 青少年スポーツ振興及び育成事業の強化について

- (1) スポーツ少年団の活動を支援すると共に、小学校校長会の協力を得て団員募集と活動の充実を図る。
- (2) 加盟団体において、スポーツ少年団活動への理解と連携を図るため支援を行う。
- (3) 学校関係や関係機関と連携し普及啓発に努める。
- (4) 地域スポーツ活動への支援を図る。
- (5) 研修会、講習会を開催する。
- (6) 上田市スポーツ少年団創設25周年記念事業を実施し、スポーツ少年団活動の更なる充実を図る。

## 6 体育施設整備の促進について

- (1) 体育施設の整備については、競技団体と連携して市へ積極的に要望し整備を図る。
- (2) 上田城跡公園内体育施設とその周辺体育施設の移転・改築については、早急に整備計画を策定するよう市へ要望を行う。

また、二順目長野国体に向けた上田市開催種目の検討と併せ、スポーツ施設整備計画の研究を行なう。(野球場、テニスコート、剣道場、柔道場、弓道場、陸上競技場)

※参考：国体開催地の決定については、全国9ブロックに分け全国の都道府県で開催。北信越ブロックの開催は、石川県(H3年)、富山県(H12年)、新潟県(H21年)が既に開催され、福井県は平成30年の開催が決定しており、次の9年後(H39年)には長野県での開催が見込まれる。

- (3) 市体育施設・学校体育施設のより効果的利用の促進を行政へ提案する。
- (4) 千曲川河川敷グラウンド増設の研究を行なう。(諏訪形・千曲川上堀河川敷グラウンド下流へのマレットゴルフ場・少年サッカーグラウンドの新設)
- (5) 先進都市の体育施設の視察をとおして、体育施設のあり方を研究し提言する。

## 7 スポーツ教室・大会・講習会・研修会の開催と支援について

市民の生涯スポーツへの参加と健康及び体力向上を図るため、スポーツ教室・大会・講習会・研修会の開催・支援を行う。

## 8 市民の健康体力づくり運動への支援について

- (1) 市民の健康スポーツの場として、毎週木曜に実施している「市民健康体力づくりの日事業」を行政との連携のもとに支援を行う。今後、千曲川左岸地域での新たな活動を目指して取組を強化する。
- (2) ボランティア指導者の組織づくりを促進する。
- (3) 市民への周知徹底を図り、積極的に参加を促す。

## 9 スポーツ交流の推進について

加盟団体、スポーツ少年団において姉妹都市等とのスポーツ交流を図る。

## 1 0 体育功労者及び優秀選手等への表彰について

本市のスポーツの普及、振興に貢献された方、全国大会等において優秀な功績を収め、本市の榮譽を高めた個人又は団体について表彰を行い、スポーツ活動に対する社会全般の評価を高めていく。また、国、県、市等への表彰について内申を行う。

## 1 1 国体選手の激励と壮行会の開催について

本会規程に基づき上田市から長野県代表として国民体育大会に参加する選手・監督・コーチ・トレーナー等の壮行会を開催する。

- 第66回国民体育大会
  - ・開催地：山口県
  - ・会期：10月1日～10月11日
- 第67回国民体育大会冬季大会
  - ・開催地：岐阜県、愛知県ほか
  - ・会期：1月28日～2月17日
- ◎ 上田市関係出場者壮行会（9月中旬）市役所6階大会議室（予定）

## 1 2 広報活動の推進について

- (1) 体育協会広報紙「体協うえだ」の発行と紙面のより一層の充実を図り、市民ニーズに対応した幅広い分野でのスポーツ情報を市民に提供するため、新たに丸子・真田・武石地域への配布を行なう。
- (2) 「広報うえだ」など行政機関の発行する広報の活用を図る。
- (3) 各報道機関にスポーツ情報を積極的に提供し、活動結果等の掲載に努め、加盟団体の活動PRを積極的に行う。
- (4) 広報媒体を増やすため、ホームページの効果的な運用について検討する。

## 1 3 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての誘致活動と開催支援について

各種競技のジュニア・成年・壮年における県大会規模以上の大会開催に向けての誘致活動と開催支援を行う。

## 1 4 加盟団体組織の充実強化について

加盟団体が市民にとって魅力あるスポーツ活動を展開し、併せて、市民だれもが気軽に参加できる活動拠点として発展するため組織の充実を図り、必要に応じ加盟団体の活動を支援するための助言・指導を行うとともに、活動実態に見合った財政的支援を行う。

また、加盟団体アンケート調査に基づき、各団体の現状把握のためのヒアリングを実施し、「うえだスポーツ振興ビジョン」等に反映する。

## 1 5 賛助会員の募集拡大と財源確保について

- (1) 本会の事業に対する理解・支援者の拡大と財政基盤の強化を図る。
- (2) 加盟団体と連携し継続的な賛助会員の勧誘と拡大に努める。
- (3) 賛助会員の拡大を図るため、入会特典についての研究を行なう。

## 16 スポーツ会館の建設及び特定基金について

上田市教育委員会体育課との連携強化を図ることを優先にすることと厳しい財政状況のなかでのスポーツ会館の建設は困難となった。今後、特定積立基金については、公益法人制度改革（一般・公益）の移行と併せ慎重に検討を進める。

## 17 スポーツに関する調査研究について

市民・時代のニーズに対応したスポーツ環境整備と「生涯スポーツ社会」の実現を目指し、各種研究協議会、セミナーなどの情報収集及び先進地等の視察を行う。

また、スポーツ事故防止における、活動上の安全配慮等についての研究を行なう。

## 18 他機関・他団体事業との連携・協力について

- (1) 市民団体・企業等のスポーツ大会開催支援と審判員の派遣に協力する。
- (2) (財)日本体育協会・(財)長野県体育協会の事業に対し協議を行い協力する。
- (3) 丸子体育協会・真田町体育協会との連携を図る。
- (4) 県内5都市財団体育協会との連携を図る。
- (5) 東信都市体育協会連絡協議会において連携を深める。
- (6) その他の関係団体との連携を図る。